## 傷病手当金請求書(第一回)

	① 被保険者証 の記号番号	按保険者証 1994 I		567   事業所名     4   本		○金属	属 株式会社		② 被 業	経理事務							
	被保険者の 生年月日	波保険者の 1054 年 4 日				虫	虫垂炎			発 病 又は 負傷年月日		20	年	2	月	3	日
請求	老齢年金	(等)受給		f ・ 無 ・ 申請中 f の場合は裁定通知書の写添付)			受給開始年月			年金証書記号番号			年	金	額	į	
者	障害(厚生 (受給病名	)年金受給		有・無・申請中 有の場合は裁定通知書の写添付)			2019年 5 月 1			12345678910123			1, 984, 654				円
本	介護保険法	のサービス	呆険者番号	食者番号			被保険者番号			保			<b>上</b> 険者名				
人	発病又は	(どこで)	)20 年 2	月雨	曜日) 午前・午後 6 時 30 分頃 第三者行為に よるものですか												
が	負傷の原因	(何をしていて ように負傷した ア) 私用中		· ウ.通!	さい他 (								۱, ۱	lvi.	いえ		
記	÷ -1- +10 88	令和 2	年 2	月 3	日から	٠. د	. V) E (	77.0	14.4	*受けて	ハる場	合、分	かる範	通で記	己入し	て下さ	マケノ
入	請求期間	令和 <b>2</b>	年 <b>2</b>	月 <b>20</b>	日まで		この期間に 最酬を受け	(文)	けた	令和	<b>2</b> 4	<b>手</b> 1	L F	2	1	日 か	·6
す	<ul><li>*病気又は けがのため 休んだ期間</li></ul>			18	日間	7	こかどうか		けて ない	令和 報酬額	_	<b>手 2</b>	2 F		?	ョ ま <mark>0 円</mark>	
る	上記の期間の			2 月 :	<u>Б</u>	4 日間		したの夕新					合病院				
٤	入院した期間 令和 2 年 2 月 6 日まで 病院の名称 3上記のとおり請求する。 2020 年 2 月											2	8 =	<del></del>	_		
٦	請	被 <b></b> 彼 (	4567 △△	$7 \qquad \qquad 2020 + 2 \qquad )$ $2 \cdot 1 - 1 \qquad \qquad ($							, 2	·	· 方)				
ろ	求	ふ 氏	,りがな 名	(		けんぽ たろ			)								
	者	(==	青 求 者)				<b>建保 太郎</b>										
	T E L     090-000-0000       大阪金属問屋健康保険組合理事長 様																
給	付金の受領		健保組合の	の窓口	支払い	•	1	代理ノ	人に喜	委任							
支払銀行	④ ふりがな	( おおさ 大阪 <sup>に</sup>	かちゅうま 中央	鉧	· 行 :用金庫		`	にわ 良速		) 支店 本店		店		12			
行の欄	口座番兒	号 <u>当 ·</u> 普	No.				ふりがな ( 名義人氏名				けんぽ たろう <b>健保 太郎</b>				)		
受取代	本請求にも	払銀行の構	、委任される場とます。 D欄」には、受領							王 2.45 <i>+</i> -	- F			1			
理人の欄	代理人の 氏 名 代理人の 〒 住 所					保険者 住所 情求者) 氏名			1			受領を委任される場合は被保険者の住所・氏名を入してください。					
	老 被保险			────────────────────────────────────								マイナンバー記載欄 					
	受付年		支払年月日				領収						書				
							¥ 円 上記の金額を領収しました。										
							丘	Þ				年		月		日	

1 2

## 事業主及び療養担当者記入用

電話番号 06-000-000

被保険者氏名 健保 太郎 職場復帰について 報酬の締切目・支払目 労務に服さなかった期間 報酬支給形態 イ.)日給月給制 2年2月3日から 欠勤中 ア. 月給制 会和 20 25 令和 エ. 時間給制 2年2月20日まで イ. 2月 21 日から出勤 ウ. 日給制 18 日間 月 日退職予定 オ. その他( 大阪金属問屋 日締め 日払い 15 16 17 18 10 11 12 13 出勤は「〇」 出 欠勤は「×」 10 12 13 15 17 19 20 21 22 23 24 27 28 30 勤 14 **2** 月 有給は「有」 主 状 早退は「早」 況 12 13 15 日 が 休日は「休」 2 年 2 月分 月分 年 月分 欠勤した場合の報酬の支給方法(控除計算方法) 欠勤しなかった 証 ( イ) 控除する 場合の1ヶ月の 1 月 21 日から 月 日から 日 日から 基本給は ア. 控除しない・ 報酬支払額 日まで 日まで 実 2 月 20 日まで 月 月 眀 際 、月額の1/24控除する 給 300,000 円 300,000 円 円 太 円  $\mathcal{O}$ 円 (ア) 控除しない・ イ. 控除する 勤手 当 12,000 円 12,000 円 円 諸手当は す 報 宅 手 当 10,000 円 10,000 円 円 欠勤1日につき H 酬 住宅手当10,000円は1ヶ月分満額支給 手 円 円 Щ Щ 養 支 手当 円 円 円 (ア)控除しない・ イ. 控除する あああ 払 報 円 あああ 手当 Щ Щ Щ (定期券(現物)支給) (現金支給) 酬 円 円 あああ 円 円 支給対象期間 Ш 円 円 1 月 21 日 ~ 2 月 20 日分 あああ  $\triangle 175,000$ 円 12.000 円支給 合 計 322,000 円 その他( 147,000 円 Щ 担当者氏名 三郎 ろ 田中 うえのとおり相違ないことを証明します。 2 年 2 月 25 日 事業所所在地 東大阪市△△△町2-3 〇〇〇金属 株式会社 事業所名称 金属 二郎 事業主氏名 電話番号 06-000-000 発病又は 発病又は 健保 太郎 患者氏名 労務不能の原因となった傷病名 診療開始日 負傷年月日 負傷の原因 労務不能と認めた期間 虫垂炎 2 年 2 月 3 日 不明 2 年 2 月 3 日 療 2 年 2 月 3 日から 令和 2 年 2 月 20 日まで(日間) 2 年 月  $\exists$ 年 月 H 上記期間のうち入院した期間 令和 2 年 2 月 3 日から 扣 年 月 H 月 日 令和 2 年 2 月 6 日まで (日間) 診療室日数 (診療日を○で囲んでください) 転 ア. 継続 イ. 転医 1 2 3 4 5 6 7 8 9 **2** 月 10 11 12 者 日 ウ. 治癒 16 17 18 19 20 21 22 23 24 28 3 6 9 10 11 12 13 14 15 25 26 27 29 30 31 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 30 月  $\exists$ 月 2 3 4 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 31 が 手術年月日 退院年月日令和 令和 年 月 日 人工透析を実施、人工臓器を 装着したときに 記入する欄 ①労務不能期間における「主たる症状及び経過」「治療内容、検査結果、療養指導」等をご記入ください。 人工透析実施 人工臟器装着 R2年2月3日 早朝に発熱、腹痛あり当院受診。 入 平成 同日に手術施行し、退院後は外来にてフォローしている。 月 す 人工臓器等の種類 ②症状経過からみて従来の職種について労務不能と認められた医学的な所見をご記入ください。 7. 人工透析 イ. 人工肛門 ウ. 人工関節 る エ. 人工骨頭 オ. 心臓ペースメーカー 術後は安静を要すため、労務不能と判断した。 カ. その他 (大阪金属問屋) 大阪金属問屋 ③就労の見込みについて (ア. 2 年 2 月 21 日頃から就労可能見込み イ. 現時点では不明) うえのとおり相違ありません。 年 2 月 21 日 ろ 医療機関所在地 大阪市中央区△△3-4 ○○総合病院 医療機関 名 称

医 師 氏 名

保険 三郎